

古民家ゼミ in 木下邸(旧岩邊邸)

～木下邸（旧岩邊邸）見学会&ベアトとフレンチが語るまちづくり～

木下勇教授が所有する築160年の旧岩邊邸を会場として“古民家ゼミ”を開催します。

木下邸(旧岩邊邸)は安政4年に建てられた古民家。昭和30年代には外国人観光客の立ち寄り場として、国際観光事業にも貢献していた建物です。



木下勇教授(千葉大学園芸学部)
昨年、旧岩邊邸を所有されました。



スイスFrauenfeld
Eisenwerkの自宅で和食

スイス人のベアトさん(左)とフレンチさん(右)
ベアトさんは元都市計画家、現在は「日本デザイン」の木工職人。

日時：2018年5月26日(土) 13:30～16:00 ※終了時間は前後する可能性があります

■場所：木下邸（旧岩邊邸）蒲原新田1-17-26

■主催：日本都市計画家協会 静岡支部

■参加費：1,000円

※参加希望者は、メールにて事前連絡をお願いします。

担当 海野 yoshi_unno@mckn.jp



駐車場はありませんので、公共交通を利用してお越しください。
JR新蒲原駅より、徒歩で10分程度です。

「プログラム」

- ①木下勇教授の案内による木下邸の見学と歴史のお話し
- ②ベアトさん、フレンチさんから、スイスの都市計画やまちづくり、歴史的建造物の保全・活用活動等のお話し



木下邸内



木下邸内



木下邸内



庭園



彼らの住居のあるEisenwerk



元の工場の姿



カフェ



ホール

ベアト&フレンチさんは町で一番古い工場を市民で保存、住居・仕事場・文化施設に再生する事業に参加し、今も住んでいます。